



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

# 長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1  
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016  
e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp



会長／池田 修平 幹事／中野 欣哉 クラブ会報委員長／青木 宏  
SAA／小山浩太郎 副 SAA／若麻績信昭

第1309回例会2014年（平成26年）9月19日（金）ガバナー公式訪問例会

## ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY

### 会長挨拶

池田修平会長

先週は欠席して申し訳ありませんでした。本日は中川ガバナー、永田ガバナー補佐ようこそ長野西ロータリークラブへお越しをいただきまして、ありがとうございます。歓迎申し上げます。

さて本日は日本の建設投資についてお話をさせていただきます。一番のピークは平成4年（1992年）の84兆円で、土木工事が35兆円、住宅建設が24兆円、非住宅が25兆円でした。平成22年（2010年）は42兆円で土木工事が20兆円、住宅建設が13.4兆円、非住宅が8.6兆円で減少し続けて平成25年（2013年）には48.7兆円で土木工事が22.3兆円、住宅建設が16.4兆円、非住宅が10兆円となりました。今年度は50兆円を超えているのですが建設工事が多すぎて17兆円の建設が遅れているそうです。仕事の量が例年に比べて多いことと、特殊な労働をする鉄筋工や、型枠工が不足しています。

建設の就業者数のピークは平成10年（1998年）の700万人で、平成24年（2012年）には493万人になりました。このような専門の仕事に若い人達が参入しなくなっています。住宅の着工数は、古くは昭和48年（1973年）で186万戸ですが、年々減少して平成4年（1992年）には130万戸、平成24年（2012年）は、84万戸まで減少しています。

続きは来週お話をさせていただきます。

### 幹事報告

中野欣哉幹事

- ・次週9月26日第3回クラブ協議会開催11:45
- ・10/10職場例会 10/12秋の親睦ゴルフと松茸鍋懇親会 10/25森林（もり）例会の出欠を早めにお願ひします。また10/19地区大会も出欠を締め切っていますが、出席をお待ちしています。
- ・地区大会でロータリー歴50年以上の方を表彰するそうです。該当者は松本南RC矢ヶ崎啓一郎さん、辰野RCの池上英雄さん、松本RCの降旗廣信さんの3名。入会日が1963年から1964年だそうです。ちなみに当クラブでは、長野RC入会と合算して山口文男さんが在籍年数41年、柄澤重登さんが36年、滝澤 功さんが29年となります。



9 / 26 本日のプログラム

ゲスト卓話 塚田まゆりさん

**ゲスト** 中川博司ガバナー (伊那 RC)

永田正幸ガバナー補佐 (須坂 RC)

- ☆出席者全員からガバナーを歓迎して1,000円ずつ☆
- ・福澤 寛さん・飯田弘己さん・柄澤重登さん
  - ・粕尾正康さん・小林健治さん・小出昭雄さん
  - ・小山浩太郎さん・松本克幸さん・南 信行さん
  - ・中野欣哉さん・西沢 徹さん・野村泰久さん
  - ・大橋東二郎さん・斎藤 泉さん・清水光朗さん
  - ・高橋英司さん・高井新太郎さん・高井 亘さん
  - ・竹村利之さん・竹内喜宜さん・滝澤 功さん
  - ・瀧澤 聡さん・竜野晃一さん・轟 修平さん
  - ・若麻績信昭さん・山口和彦さん・山本博昭さん
  - ・池田修平さん☆中川ガバナー、永田ガバナー補佐、ようこそ長野西ロータリークラブへ。
  - ・伊東義次さん☆中川ガバナー、永田ガバナー補佐、ようこそ。地区でも大変お世話になっております。
  - ・綿貫隆夫さん☆G、G補佐歓迎します。R変革の意欲に燃えておられることに敬意を表します。
  - ・清水光朗さん☆本日当社株主総会です。毎年のことですが良い顔が出来ず困ったものです。
  - ・柄澤重登さん☆豪雨のち晴れ。

・合計 42,000円 ・累計 225,409円

中川博司ガバナー紹介 永田正幸ガバナー補佐



9月11日に次期ガバナー補佐推薦委員会が開催され西クラブから推薦されました伊東義次さんに、決まりました。よろしくお願ひします。中川ガバナーは、所属は伊那 RC で、ご職業は医薬品研究の会社、伊那リサーチの会長さんであります。信毎に医薬品開発支援の記事としてもとりあげられ新進気鋭の会社であります。その経営手腕を地区でも発揮され「明日のために今こそ行動を」と地区目標を掲げられて活躍されています。

例会案内

10月3日 ゲスト卓話 八田 慎蔵さん  
シリーズ「松代学第Ⅱ章」

①「日暮硯」にみる松代藩の救世主

\*例会場は2階弥生の間に変更です。

ゲスト卓話 中川博司ガバナー

「クラブ訪問に寄せて」



自己紹介を申し上げます。私は18歳まで名古屋で育ちましたが、その後70歳になる今日まで、その大半は長野県伊那市で暮らしており、29歳でイナリサーチという医薬品開発支援の会社を立ち上げて、現在は会長という立場で会社に関与し、ロータリー歴としては伊那 RC に所属して30年近くになります。ロータリアンとしては誠に不熱心な会員ではありましたが、何故かガバナーの責務を負うことになってしまいました。1年間、どうぞ宜しくお付き合いいただきますようお願い申し上げます。

さて、本年度の RI 会長、ゲイリー C. K. ホアン氏は、「ロータリーに輝きを」という RI テーマのもと、RI 戦略計画のさらなる推進や会員増強、RI 会長賞やロータリーデーの推進など、ロータリアン一人一人の活動努力によってロータリーが再び輝きを取り戻すよう強い決意を表明されています。それを受けて私は、「明日のために今こそ行動を」を地区の標語として掲げ、地区として行うべき7つの重点分野を地区プログラムに示しました。

これらは、クラブ会長へのミッションでもあり、行動のための指標です。したがって私は、この指標をもとに、常に「どうですか、前進していますか」と問いかけることになります。新会員に対する研修やクラブの IT 化、クラブ間協働による奉仕活動の推進など (地区プログラムご参照)、通常の年度にはない新たなミッションもありますがいずれも極めて重要です。1年で出来ることはほんの限られた範囲ですが、それを積み重ねることで、ロータリーの確かな前進が見えてきます。

「超我の奉仕」はもっとも核心的なロータリアンのマインドです。皆様には大変ご苦勞をおかけしますが、あなたもロータリーの歴史の一步を標す存在となつてくださるよう切にお願い申し上げます。